

<ホワイトデー×スキンケアに関する意識調査>

ホワイトデーの運命を左右するのは「肌の潤い」

「ぷる肌女子」は“小悪魔度”が倍増傾向

油断大敵！ホワイトデーにお返しをもらえる女子は全体の半数以下！



イミュ株式会社(所在地:東京都中央区、代表取締役:鳥居 伸一)が展開するスキンケアブランド「ナチュリエ」は、全国の15歳から29歳の男女を対象に意識調査を実施いたしました。今回は、「ホワイトデー」と「スキンケア」に関する調査結果を発表します。

<「ホワイトデー×スキンケア」に関する調査サマリー> *結果詳細は2Pよりご覧いただけます

- 恋の行方を左右するのは肌の潤い！?
 - ✓ 直近1年で告白されたことがある人は、全体の4割
 - ✓ 「ぷる肌女子」の4人に1人は、2人以上から告白されていた
- ぷるぷる肌は小悪魔女子の証?
～義理チョコに本命のお返しをもらっちゃうのは「ぷる肌女子」～
 - ✓ ホワイトデーの予想外エピソード・トップ3を発表
 - ✓ 肌が潤っている女子ほど「本命のお返しをもらったことがある」と回答
- 油断大敵！ホワイトデーにお返しをもらえる女子は全体の半数以下！
 - ✓ バレンタインにチョコをあげて、ホワイトデーにお返しを必ずもらっている女子は46.7%のみ
 - ✓ 肌の潤いに満足している人の2人に1人は必ずお返しをもらえていることが判明
- イマドキ10代女子は、リア充ホワイトデーをシェアしたい！
 - ✓ 本命男子からお返しをもらう胸キュンシチュ・トップ3を発表
 - ✓ 「ホワイトデーデートの写真をSNSにアップしてもらえるとキュンとする」と回答した10代女子は、20代後半の約4倍
- 2017年ホワイトデー直前！ベスト・ぷるぷるスイーツを発表！
 - ✓ “ぷるぷる”のイメージが一番強いスイーツは僅差でゼリーが1位に！

<「ホワイトデー×スキンケア」に関する意識調査>

■ここ1年で2人以上から告白された人は全体の2割以上

直近1年で告白された人数を聞いたところ、女性の4割は1人以上から告白されたことがあると回答しました。そのうち半数は2人以上から告白されていたことが明らかになりました。(図1)

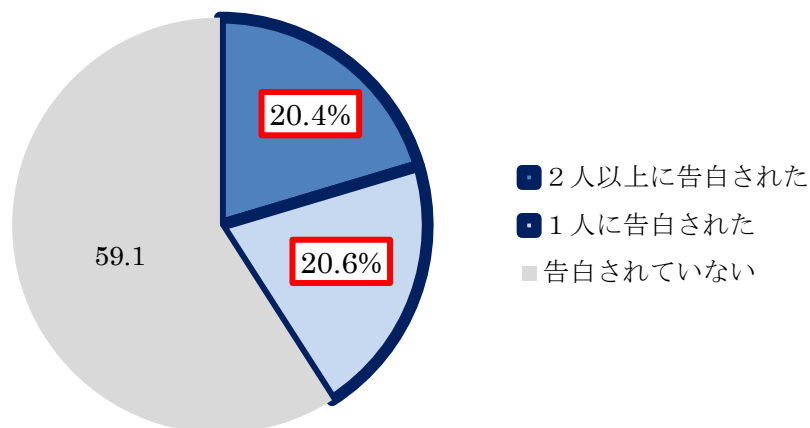


図1:直近1年で告白されたか:n=540

■肌が潤っている女子ほど告白されやすい?

直近1年で告白された人数を聞いたところ、自分の肌の潤いに満足している、と回答している女性の4人に1人は直近1年で2人以上から告白されたと回答しています。モテへの第一歩として、まずは日々のスキンケアを見直し、肌の潤いを大切にすところからはじめてみてはいかがでしょうか。

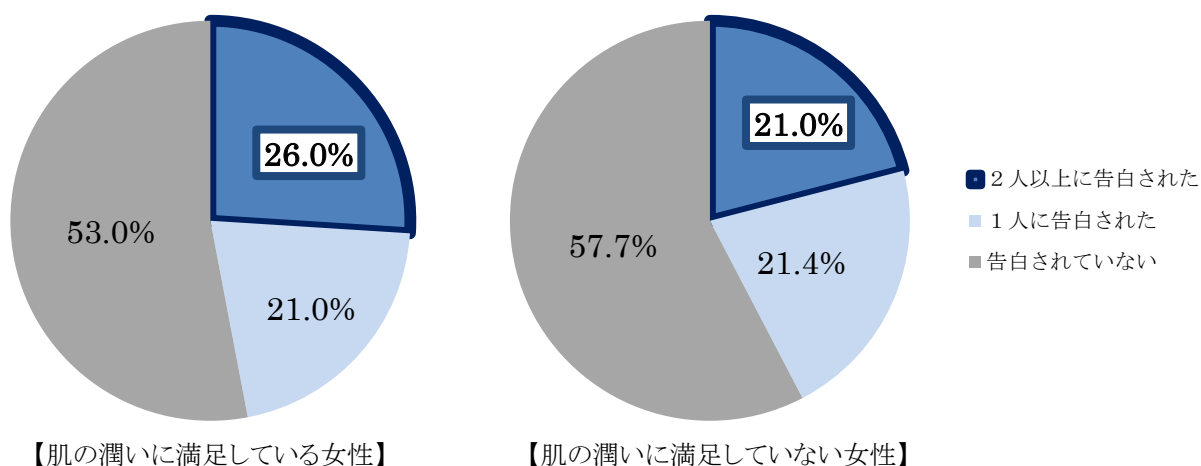


図2:直近1年で告白されたか:n=540

■ホワイトデーの予想外エピソード・トップ3

ホワイトデーに本当にあった、がっかり・予想外エピソードを聞いたところ、女子全体の4割がなにかしらのエピソードがあることが分かりました。その中でも特に多かったトップ3は以下になります。

	エピソード	(%)
1位	あげたものより安いお返しをもらった	17.2
2位	趣味じゃないお返しをもらった	16.3
3位	義理チョコを渡したのに勘違いされて、本命のお返しをもらってしまった	10.0

ほかにも、「本命チョコを渡して『嫌い』を意味するマシュマロをお返しにもらった」「あげたことを忘れられていた」「互い交換する予定だったのに、自分だけ渡して、相手からはもらえなかった」など、かなりがっかりするようなエピソードがあった一方、「職場の上司が、バレンタインデーにあげてないのにホワイトデーにお菓子をくれた」など予想外で嬉しいエピソードをあげる女性もいました。

■ぷる肌女子は、小悪魔女子？！

3位の「義理チョコをあげたのに、勘違いされて本命のお返しをもらってしまった」と回答した人の内訳をみると、肌の潤いの自己評価が高い人ほど、本命のお返しをもらっていることがわかりました。(図3)肌の潤いに満足している人(5点、4点)は、満足していない人(2点、1点)の2倍以上、本命のお返しをもらっていることから、ぷるぷる肌の女性ほど、男性の好感も得やすく、思わせぶりな「小悪魔女子」と言えるのかもかもしれません。

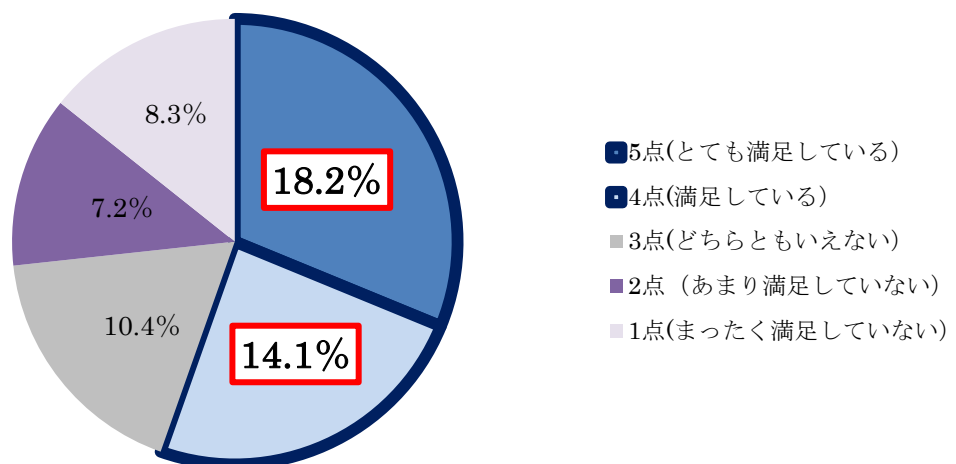


図3:義理チョコなのに、本命のお返しをもらってしまった人の割合
(各肌の潤い満足度に応じて) :n=540

■油断大敵！ホワイトデーにお返しをもらえる女子は全体の半数以下！

バレンタインにチョコをあげて、ホワイトデーに必ずお返しをもらえる女性は、なんと全体の半数以下しかいないことが分かりました。(図4)チョコをあげたからといって必ずしもホワイトデーにお返しをもらえるわけではない、厳しい現実が明らかになりました。

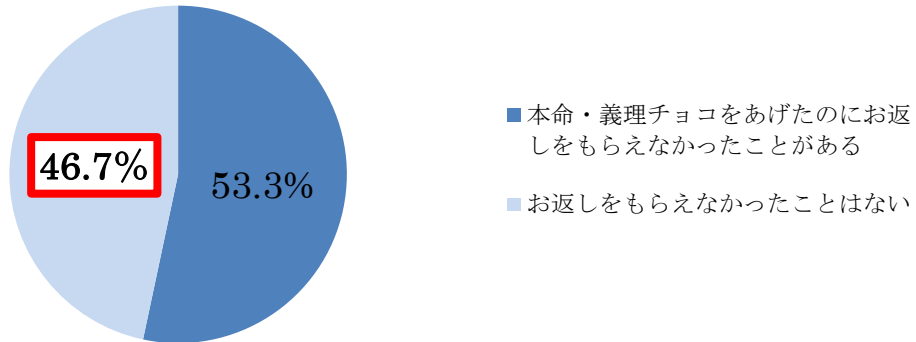


図4:バレンタインにチョコをあげたのにお返しをもらえなかったことがあるか n=540

お返しを必ずもらえる人に注目して見ると、肌の潤いと関係があることが明らかになりました。肌の潤い満足度が高い人と低い人を比較すると、本命・義理問わず、必ずお返しをもらえる人の割合は肌の潤い満足度が高い人のほうが多いことが分かりました。(図5)ホワイトデーにお返しをもらいたい女性は、まずスキンケアから始めるのもよいかもかもしれません。

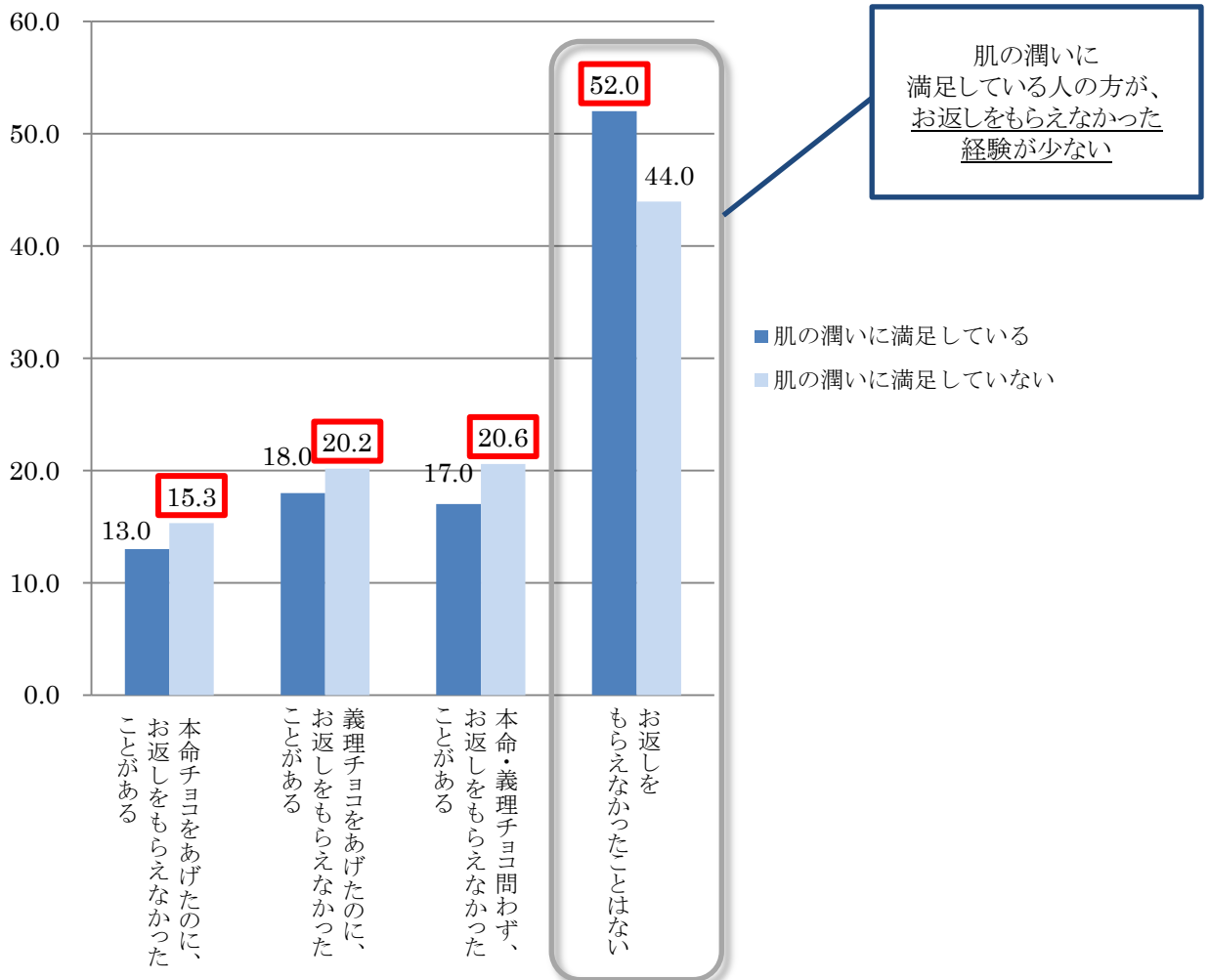


図5:バレンタインにチョコをあげたのにお返しをもらえなかったことがあるか n=540

■本命男子からお返しをもらう胸キュンシチュ・トップ3

ホワイトデーに本命の男性からお返しをもらうシチュエーションとして、どんな渡され方でキュンとするかを聞いたところ、1位「言葉で気持ちを伝えてくれる」(45.2%)、2位「手紙をつけてくれる」(30.6%)、3位「サプライズ要素がある渡し方をしてくれる」(29.3%)となりました。渡すときには、気持ちをきちんと伝えて欲しいという女性の考えが分かる結果となりました。

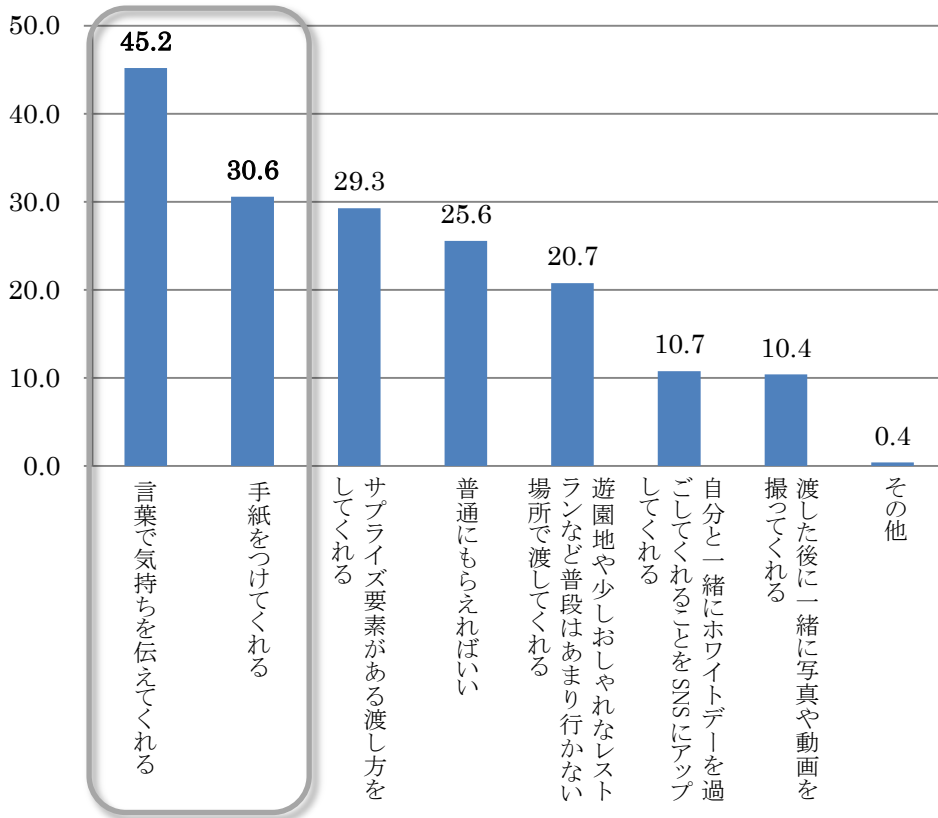


図6:ホワイトデーにキュンとするお返しの渡され方 n=540

■10代のイマドキ女子は20代後半の4倍、SNSへのアップを希望！

キュンとするお返しの渡し方の中で、「自分と一緒にホワイトデーを過ごしてくれることを SNS にアップしてくれる」を回答した人に注目すると、年代による支持率の差が大きくあらわれました。若い年代ほど SNS にアップしてほしいと回答しており、その差は、20代後半の女性の約4倍にもなりました。(図7)

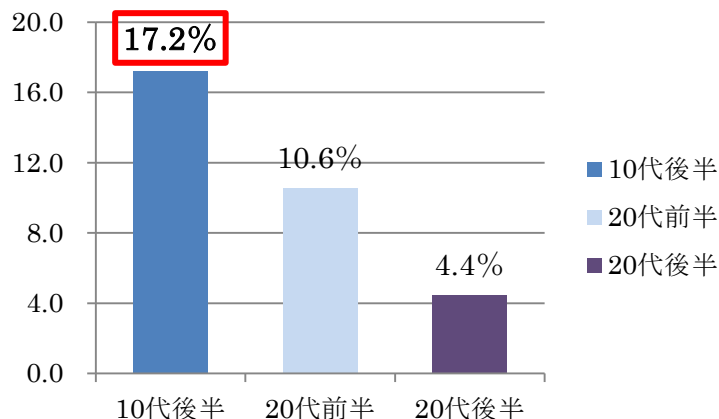


図7: SNS でホワイトデーの様子をアップしてほしいと回答した人の各年代の割合 n=58

さらに年代別に肌の潤いに対する自己評価をみてみると、肌の潤いに満足している人の割合が最も高いのが10代後半、最も低いのが20代後半という結果になりました。10代後半は自分の肌に自信を持っている結果、SNS上でも写真や動画でホワイトデーの様子をアピールしたいのかもしれませんが。(図8)

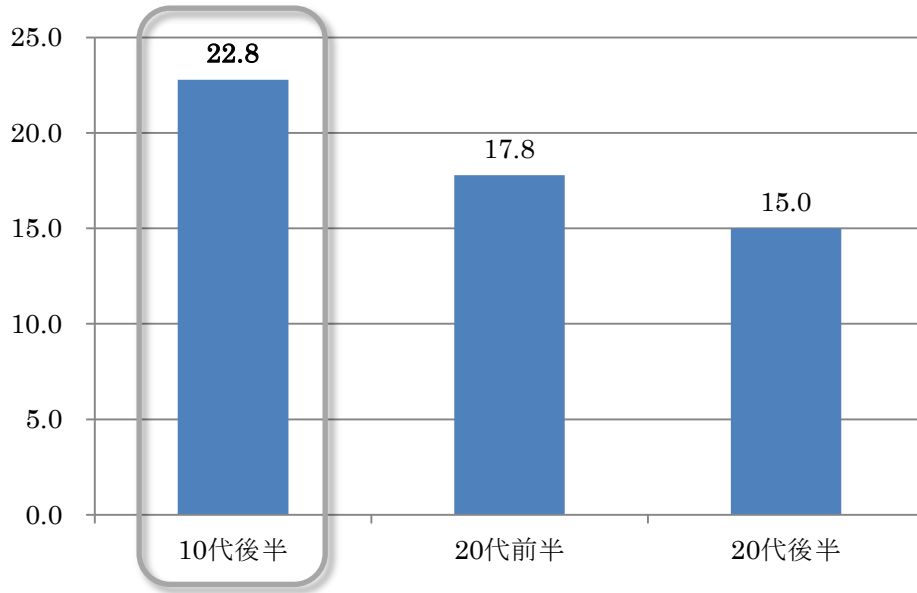


図8: 各年代の女性ごとの肌の潤いに対する自己評価で満足と回答している人の割合 (n=540)

■ 2017年ホワイトデー直前！“ふるふる”のイメージが一番強いのはあのスイーツ！

ホワイトデーのお返しとして代表的なスイーツ。潤った肌が「ふるふる」とした質感でもあることから、「ふるふる」な肌を想起させるスイーツとして、一番“ふるふる”のイメージが強いのは次のスイーツでどれかを聞いてみました。その結果、1位「ゼリー」(37.9%)、2位「プリン」(37.3%)、3位「ババロア」(9.9%)、4位「くずもち」(8.1%)、5位「パンナコッタ」(6.8%)となり、僅差でゼリーが1位となりました。(図9)

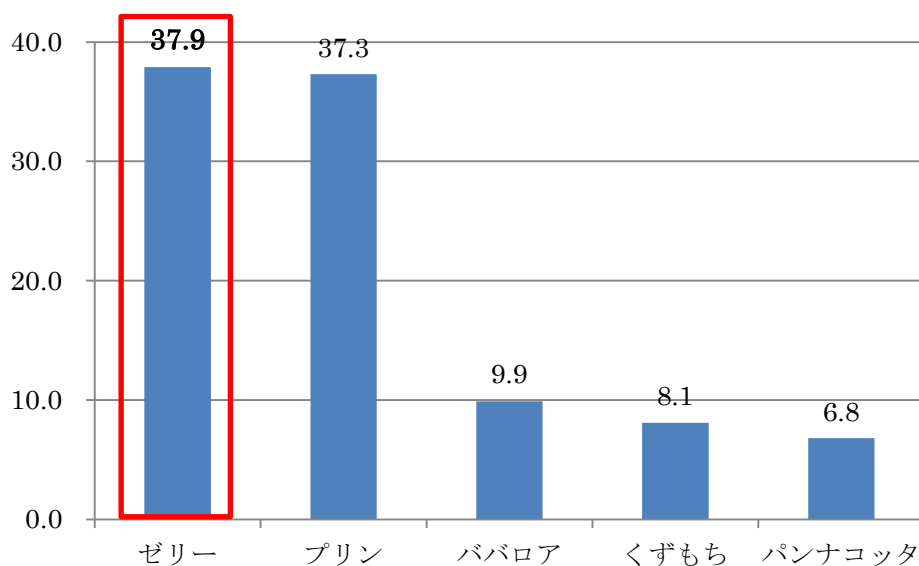


図9: “ふるふる”のイメージが一番強いスイーツはどれか (n=1080)

■ナチュリエについて

今回調査を実施したナチュリエは、「肌への水分補給と保持」を目的に開発されたスキンケアブランドです。天然植物成分ハトムギエキスの保湿機能と肌への水分補給と保持の関係に着目し、製品を開発しています。

■ハトムギ化粧水について(500ml 650 円)

累計 1800 万本以上も売れている、超人気の化粧水。べたつかないさっぱりとした使用感で、ぐんぐん肌に浸透。天然植物成分<ハトムギエキス>(保湿成分)配合で、なめらかで透明感のあるぷるぷる肌。無香料・無着色・低刺激性・オイルフリー・界面活性剤フリー。500ml 入りの大容量でプチプラだから惜しみなくたっぷり使えるのが人気の秘密。

■ハトムギ保湿ジェルについて(180g 900 円)

2016 年 3 月の発売から 1 年。水分量 81%の高浸透処方ですっかりうるおうのに、べたつかない、その使い心地にファンがいっぱいの保湿ジェル。化粧水とのダブル使いで、乾燥の気になるシーズンもみずみずしい肌をキープ！無香料・無着色・低刺激性・アルコールフリー・ノンcomedジェニックテスト済。180g の大容量で、顔にもボディにもたっぷり使えます。特に乾燥が気になるときは「ジェルパック」がおすすめ。

■ハトムギシリーズ×魔法のiらんだの特別記事について

日本最大級のガールズエンタテインメントサイト「魔法のiらんど」にて、ハトムギシリーズとのコラボ記事『ぷるぷるスイーツ系男子と甘い肌恋』を公開しています。第一弾として、3月1日(水)より、人気読者モデルのほりえりく、伊藤蓮、中山滯生、第二弾として、3月8日(水)より、黒崎滯音、なのつくす。との妄想デートの記事で楽しむことができますので、ぜひご覧ください。

URL:<http://magazine.maho.jp/special/hatomugi/>

<調査概要>

- 調査対象:全国の15歳から29歳の男女1,080名
- 調査期間:2017年2月10日(金)~2月12日(日)
- 調査方法:インターネット調査
- 「告白される側が多い人」「どちらかといえば告白される側が多い人」をモテる人と定義。(n=270)